



Tokyo Camii  
Diyadin Turkish Culture Center  
東京ジャーミイ・ディヤディントルコ文化センター



THE PRESIDENCY OF  
RELIGIOUS AFFAIRS  
トルコ共和国宗務庁

## ウンマであることは だんけつ すること

### そんけい すべき ムスリム の みなさま！

よげんしゃ (saw) が かたられた ように、かなしい ことに こんにち、わたしたち ムスリム は、その かず の おおさ にも かかわらず、げきりゅう に ながされる ちりあくた の ように ちりぢり に なっています。わたしたち の てき は、えもの におそい にかかる やじゅう の ように イスラーム の ち におりたちます。わたしたち の そんげん と けだかさ は、この よ への しゅうちやく とし への きょうふ によって かれらの しかい から うばわれて いる のです。<sup>1</sup> ぜんのう の しゅ の ごめいれい、**وَابْجَلِ اللَّهَ وَابْجَلِ النَّبِيَّ**「アッラー の きずな に、みな そろって しっかりと すがりなさい。はなればなれ に なっては ならない……」<sup>2</sup> にも かかわらず、わたしたち は せぞくてき な りえき や こじんてき な やしん に かりたてられ、ひび、たがい に はなればなれ に なっています。この じょうきょう は、よくあつしゃ たち を いきおいづかせる だけであり、ざんぎやく な おこない を ますます つよめる のです。

### しんあい なる しんこうしゃ の みなさま！

ムハンマド の ウンマ が どうほうあい に もとづいて だんけつ し、けっそく と れんたい を もって こうどう するとき に のみ、しん の へいわ は ちじょう に ゆきわたります。それは、**إِذَا أَصَابَهُمُ الْبَغْيُ هُمْ يَنْتَصِرُونَ**「…よくあつ が ふりかかる ときは、じぶんたち どうし で み を まもりあう もの」<sup>3</sup>との しょうく が もとめるとおり、おたがい を たすけあう こと によって です。この いったい かん は、「…たがい に ねたんでは ならない。たがい に うらんでは ならない。たがい に せ を むけては ならない。アッラー の しもべたち よ、どうほう で ありなさい！」<sup>4</sup>との ハディース が もとめるとおり、たてもの の れんが の ように しっかりと むすびつき、ひとつ の からだ の いちぶ と なって たがいの いたみ を わかちあう こと によって のみ たっ せい できます。それは、**إِنَّمَا الْمُؤْمِنُونَ إِخْوَةٌ**「しんこうしゃ たち は どうほう で ある…」<sup>5</sup>との しょうく が もとめるとおり、げんご、はだ の いろ、じんしゅ、しゅうは、しよくぎょう の ちがい を こえて、どうほうあい の せいしん を もって こうどう すること によつて のみ かのう に なります。それは、**إِنَّ هَذِهِ أُمَّتُكُمْ أُمَّةً وَاحِدَةً وَأَنَا رَبُّكُمْ فَاعْبُدُونِ**「ほんとうに、あなたがた の この きょうどうたい は ゆいいつ の きょうどうたい。そして われ は、あなたがた の しゅ で ある。それゆえ、われ に つかえなさい」<sup>6</sup>との しょうく が もとめるとおり、アッラー を しゅ とし、イスラーム を しゅうきょう とし、よげんしゃ ムハンマド (saw) を よげんしゃ として うけいれる すべて の ひと を、イスラーム という かぞくの いちいん として みとめる こと によって のみ かのう に なります。そして それは、「あなたがた は、もっとも よい きょうどうたい として ひとつの なか に たちあらわれた。あなたがた は ぜん を すすめ、あく を きんじ、アッラー を しんじる…」<sup>7</sup>との しょうく が もとめるとおり、 ぜん を すすめ、あく を きんじ る こと によって のみ かのう に なる のです。

ですから、ムスリム として ゆいいつ の アッラー を しんじ、おなじ よげんしゃ に したがひ、おなじ けいてん に みちびかれ、おなじ キブラ に むかう こと によって、いったい と なりましょう。て と ころを ひとつ に する のです。

### じんるい よ！

よくあつ は、やがて おわり を むかえます。よくあつ された もの は かならず きゅうさい されます。よくあつ した もの は、けっして その もくてき を なしとげる ことは できません。この ば で わたし は、りょうしん と じんどう を もつ すべて の ひとつに よびかけます。しょうすう の さつじんしゃ の あつまり と その きょうはんしゃ たち に たちむかい、そんげん ある たいおう を しめして ください。よくあつ を しょうだく する こと じたい が、よくあつ の いちけいたい である こと を、わすれて は ならない のです。

<sup>1</sup> Abu Dawud, Malahim, 5; Ibn Hanbal, V, 278.

<sup>2</sup> Ali 'Imran, 3/103.

<sup>3</sup> Shura, 42/39.

<sup>4</sup> Muslim, Birr, 28.

<sup>5</sup> Hujurat, 49/10.

<sup>6</sup> Anbiya, 21/92.

<sup>7</sup> Ali 'Imran, 3/110.